

妖怪頼み！？ 今こそ和菓子の力で日本を笑顔に！！

## 「妖菓子（あやかし）」発売開始！ 妖怪書家「逢香氏」と共同開発



© Midoriseika



和菓子になった「妖怪」。見て・食べて・贈って、ほっこり笑顔に！！

魍魅魍魎ならぬチビ魍魎たちが和ませます

創業62年大阪市の老舗和菓子メーカー、みどり製菓株式会社は「妖菓子（あやかし）」を5月30日より発売する。

日本で昔から親しまれている妖怪達を伝統的な半生菓子と呼ばれるゼリー細工で表現した。

「お菓子で人々を笑顔に！」を信条とする同社が今こそお菓子メーカーの力を発揮する時であると商品を開発した。

ユニークでどこか可愛らしい妖怪たちは疫病退散にご利益があるとされるアマビエを筆頭に天狗・八咫鳥・からかさ小僧・座敷わらし・河童・鬼と全部で8種類。

原料は砂糖と水あめを寒天で固めたシンプルなお菓子で、食べるとどこか懐かしい味わいがする。

子供から大人まで親しまれやすいように、みかん・いちご・ぶどう・柚子・キウイ・ソーダ・コーラの味わいに仕上げた。国産果汁を使用している。

人と直接会話する事が少なくなってしまった今だからこそ、贈り物にする時、家族で食べる時に笑顔が生まれて人と人を繋ぐコミュニケーションを創り出すようなお菓子になればとの想いを込めた。

インパクトのあるパッケージや題字は妖怪書家の逢香さんがデザインしている。

「逢香さんの作品は妖怪を題材にクスッと笑えるユーモアで老若男女問わず人々の気持ちを和ませ、魅入らせる。

妖菓子のコンセプトには逢香さんがぴったりだと思い今回ご依頼させて頂きました。」と専務の翠大輔氏。

今だからこそ必要な笑顔や人と人との繋がりを生み出したい。お菓子と妖怪の力で日本を元気に。お世話になっている方、頑張っているお子様、会えない大切な方々への贈り物に。可愛い見た目の妖怪達にクスッと笑顔にさせられて、その美味しさにホッカリ優しい気持ちになれるお菓子。

それが「妖菓子（あやかし）」である。

妖菓子（あやかし） 価格 1,500円（税込み）

お問い合わせ先

みどり製菓株式会社 大阪市東住吉区東田辺 3-2-2

担当 翠大輔(みどりだいすけ) 06-6691-6186 daisuke@midoriseika.com

<https://www.midoriseika.com/> 専用販売サイト <https://midoriseika.official.ec/>

公式 Twitter <https://twitter.com/AmabieBrothers>

逢香



1994年生まれ。大阪府出身、奈良県在住。

「妖怪書家」として活動。奈良市観光大使、世界遺産 元興寺の絵馬の書・画・印デザイン、黒い妖怪ウォッチのキャラクターとタイトルデザインなど幅広く活躍。

5月30日～6月27日まで奈良市のホテル、天平ならまちにて個展を開催予定。